

基本目標Ⅱ 男女平等参画社会の実現に向けた意識づくり

市民アンケート調査の結果をみると、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という男女で役割を固定した考え方に「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた『賛成』と答えた人は全体で4割以下となっている一方で、「男女平等意識について」は、さまざまな場面で男性が優遇と感じているとの意見が多く、特に「社会通念やしきたり・慣習」については、「男性が優遇されている」と「どちらかといえば男性の方が優遇されている」を合わせた『男性優遇』と感じている人は全体の7割以上となっています。男女平等参画に関する認識が一定浸透し、固定的な性別役割分担意識に変化が見られるものの、社会における男性優遇感が強いのは、人々の意識変化に比べて、現実の生活上の男女の役割に変化が感じられないからだと考えられます。その要因のひとつとして、働き方、暮らし方の根底に、長年にわたり人々の意識に形成された性差に関する固定観念や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）があることが挙げられます。

こうした固定観念や思い込みは、幼少期からの周囲の大人の言葉かけを含めた子どもが受け取るさまざまな情報や体験によって形成されます。無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）は誰もが持つものですが、それにより自分自身や子どもの生き方をしばることになっては、生きづらさを抱えたり一人ひとりの個性を発揮することが阻害されたりすることにつながります。

性別にかかわらず、誰もが互いを尊重しながら、自分らしく生きていくためには、学校、家庭、地域、職場など、あらゆる場を通じて幼児から高齢者にいたる幅広い層を対象に、意識を持ちながらも具体的な行動変容にいたっていない、固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消、また、無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）等への気づきにつなげていくことが重要です。

男女平等を基本とし、誰もが個性と能力を十分に発揮できる男女平等の社会を実現するため、これまでの意識を変革する取組を進めていくことが必要です。

主要施策（3）男女平等参画の理解の推進

誰もが性別にかかわらず、互いに人権を尊重し合い、個性と能力を発揮して、多様な生き方を選択できる男女平等参画の理解を促進します。

今なお、家庭や地域、働く場において「男は仕事」、「女は家庭」といった固定的な性別役割分担意識や「男らしさ」や「女らしさ」といった固定観念、性別に基づく無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）によるさまざまな男女間の不平等がみられます。

固定的な性別役割分担意識の払拭とともに、性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）や偏見を解消するため、広報紙や市のホームページなどを活用し、あらゆる世代への情報提供やさまざまなテーマによる男女平等参画社会づくり講座、講演会等を実施します。また、男女平等の視点を踏まえた情報モラルや情報を主体的に読み解き活用するメディア・リテラシー等についての学習機会を提供します。

① 男女平等参画の理解を深めるための広報・啓発の充実

施策	内容	担当課
市民に向けた広報・啓発の充実	広報紙や市のホームページ等の多様な媒体を活用するとともに、講演会や講座等のあらゆる機会をとらえて、性別に基づく無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）をはじめ、男女平等参画の意識啓発を進めます。	秘書広報課 人権推進課 全部局
市民との協働でつくる男女平等参画事業の推進	男女平等参画の考え方を浸透させるために市民との協働による取組を進めます。	政策推進課 人権推進課
事業所等に向けての広報・啓発の推進	男女平等参画についての理解を深めるため、あらゆる機会を活用して広報、啓発に努めます。	産業観光課
固定的な性別役割にとらわれない家庭教育の推進	乳幼児家庭教育学級や家庭教育学級で性別にとらわれない子育てについての学習機会を提供します。	生涯学習課 保健推進課 文化振興課 家庭支援課

② 男女平等を推進する文化創造活動の推進

施策	内容	担当課
子どもに向けた男女平等に関する学習機会の提供	市民活動グループと協働して子どもが男女の人権や男女平等について学ぶための学習機会の提供を推進します。	文化振興課 生涯学習課（青少年センター） 指導課 人権国際教育課
男女平等参画の視点に立った文化活動の推進	市民の多様な文化創造活動が男女平等参画の視点で実践されるよう活動支援を行います。	文化振興課 生涯学習課

③ メディアにおける人権の尊重

施策	内容	担当課
情報発信の表現の見直し	広報紙や市のホームページ等において、固定的な性差観にとらわれない、人権尊重の表現を推進します。	秘書広報課 人権推進課 全部局
男女平等の表現に関する学習機会の充実	市民や地域団体・事業所等が男女平等の視点に配慮した表現について学べる機会の提供を推進します。	人権推進課
男女平等の視点を踏まえた情報モラルの普及	学校教育、社会教育等を通じて、情報処理・情報発信能力をつけるとともに、情報を主体的に収集・判断等できる能力（メディア・リテラシー）を育みます。	人権推進課 人権国際教育課 指導課 生涯学習課 文化振興課
メディア・リテラシーに関するセミナーの開催	男女平等参画の視点から主体的に情報を読み解き、活用する能力（メディア・リテラシー）を養うための啓発・学習機会を提供します。	人権推進課 生涯学習課 文化振興課

主要施策（４）子どもの頃からの教育及び意識啓発の推進

男女平等参画社会の実現に向けては、すべての人が個性と能力を発揮しながら、いきいきと生活できる社会を次世代へ継承し、子どもたちが固定的な性別役割分担意識にとらわれることなく、将来を見通した自己形成をすることが不可欠です。そのためには、固定的な性別役割分担意識の解消や男女平等意識の形成に向けて、子どもの頃からの教育が大きな役割を果たします。

児童生徒の一人ひとりの個性や能力が発揮できるよう、性別にかかわらず多様な職業選択を可能にする職業観の育成、発達段階に応じた性に関する指導や性の多様性への理解の促進など、「泉南市男女平等教育基本方針」に基づき、男女平等教育を推進します。

また、教職員等に対しては、児童生徒に対しての適切な指導が行えるよう研修を実施するとともに、保護者に対してもPTA活動への参加や男女平等意識の浸透に向けた啓発等を行います。

① 男女平等を推進する学校教育の充実

施策	内容	担当課
市立の幼稚園・小・中学校における男女平等教育の推進	「泉南市男女平等教育基本方針」に基づき、男女平等教育を推進します。	人権国際教育課 指導課
性別にとらわれない職業観等の育成	性別にかかわらず多様な職業選択を可能にする職業観の醸成を図るとともに、児童生徒の発達段階に応じて男女平等の視点に立った教育に取り組みます。	人権国際教育課 指導課

② 幼稚園・認定こども園³⁸・保育所・学校での男女平等参画による運営の推進

施策	内容	担当課
教職員の研修の充実	教育関係者のジェンダーに対する理解を深め、男女平等参画の視点をもった教育・保育の実践につながる研修を充実するとともに、自主的な研究活動を支援します。	人権国際教育課 指導課 保育子ども課
学校、園行事等での固定的な性別役割分担意識の解消の推進	市立校園のPTA活動に男女がともに積極的に参加・参画するよう働きかけます。	人権国際教育課 保育子ども課

³⁸ 認定こども園

幼稚園の機能と保育所の機能を両方をあわせ持つ単一の施設で、小学校就学前の子どもの教育・保育、地域における子育て支援を一体的に提供する施設。

施策	内容	担当課
保護者への啓発活動の充実	男女平等参画の意識が浸透するように多様な媒体や方法で保護者への情報提供や啓発活動を充実します。	人権国際教育課 指導課 保育子ども課

③ 性に関する理解の促進と健康に対する知識の普及の推進

施策	内容	担当課
性に関する適切な理解と健康に対する学習の推進	性的指向や性自認など、性の多様性に対する理解や男女の身体的特徴についての正確な知識を持つことにより、お互いを尊重することができるよう、児童生徒の発達段階に応じた性に関する指導を充実させます。また、薬物乱用防止・飲酒や喫煙への依存に対する注意喚起を継続的に行うとともに、親や青少年等を対象とした学習機会の充実を図ります。	人権国際教育課 指導課 人権推進課 保健推進課
相談窓口の充実	さまざまな性に関する相談窓口の情報提供を行います。	保健推進課 人権推進課

主要施策（５）多様な選択を可能にする社会教育の推進

男女平等参画意識は、日々の生活を通じて意識の中に根付くものであることから、社会通念や固定的な性別役割分担意識などの解消に向けた子どもの頃からの教育・学習機会を提供するとともに、すべての市民に対して継続的に意識啓発を行うことが必要です。

地域活動や市民活動、企業などで、女性が活躍・チャレンジできる機会を拡大するため、さまざまな場において、女性のキャリア形成や職域拡大等につながる情報提供や学習機会を設け、女性リーダーの育成や女性グループへの支援を行います。

また、せんなん男女平等参画ルーム「ステップ」をはじめ、図書館、公民館などにおいても活動団体における意見交換や情報提供、市民団体との協働による講座等を開催し、生涯学習・社会教育に向けた取組を行います。

① 男女平等参画を進める人材育成

施策	内容	担当課
女性グループの育成支援	グループ、団体等の求めに応じて、女性の力が活かされるよう助言を行い、活動を支援します。せんなん男女平等参画ルーム「ステップ」の事業などを協働で行うことにより、女性の企画力向上を図ります。また、女性のチャレンジを支援するための多方面にわたる情報の収集と提供をします。	人権推進課
女性リーダー育成のための支援	さまざまな分野で男女平等の視点をもった女性リーダーが活躍できるよう、女性リーダーを育成するとともに、女性リーダーがつながるためのネットワーク支援を推進します。	人権推進課 政策推進課 文化振興課 生涯学習課（青少年センター）
女性リーダーリストの作成	地域活動や市民活動、企業など、さまざまな分野で男女平等の視点をもって活躍しているリーダーのリストを作成するとともに、女性リーダーがつながるためのネットワーク支援やリストの活用を推進します。	人権推進課
女性のエンパワーメント支援	働く、学ぶ、交流するなど、さまざまなチャレンジに関する情報を収集するとともに、広報紙や市のホームページ等の多様な媒体を通じて情報提供をします。	人権推進課 文化振興課 生涯学習課 産業観光課

② 生涯学習に関する情報の提供

施策	内容	担当課
利用しやすい男女平等参画推進拠点づくり	せんなん男女平等参画ルーム「ステップ」について、「ステップネット」を中心とした市民が主体的に運営し、交流、情報収集や意見交換などが気軽に行えるように支援します。	人権推進課
生涯学習に関する情報の提供	年齢や性別にかかわらず参加できる生涯学習に関する情報を、さまざまな機会、媒体を通して提供します。	生涯学習課 秘書広報課 文化振興課

③ 男女平等参画を推進する社会教育、学習の充実

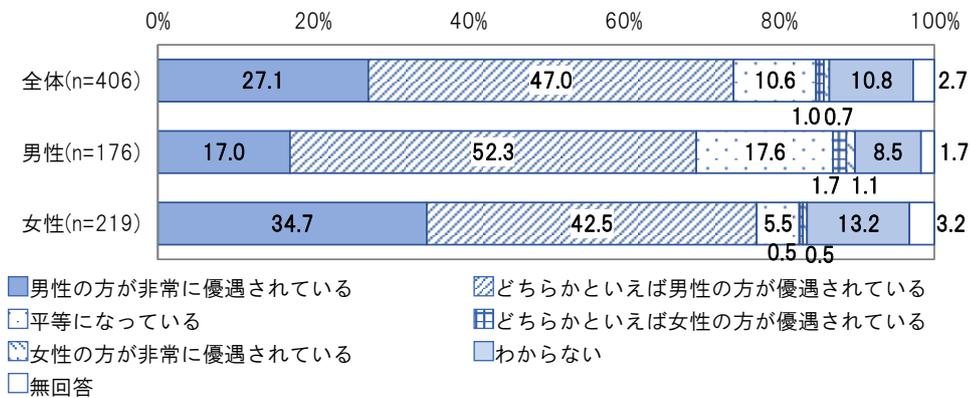
施策	内容	担当課
男女平等参画に関わる資料などの充実	図書館資料の充実を図り、関連情報や資料を、積極的に提供します。	文化振興課
社会教育に携わる人々への学習機会の提供	地域団体や関係団体の代表者、生涯学習の講座を企画・運営する担当者などに対して、男女平等参画の視点をもてるような学習機会を提供します。	生涯学習課 人権推進課 政策推進課 人事課

■基本目標Ⅱの計画推進の指標

評価指標	現状値 (令和3年度)	目標値 (令和13年度)
社会通念やしきたり・慣習で男女が平等であると感じる人の割合（市民アンケート調査より）	10.6%	50%以上
「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考えに反対する市民の割合（市民アンケート調査より）	50.5%	90%以上

【参考データ】

《社会通念やしきたり・慣習における男女の地位の平等感（市民アンケート調査）》



《「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方（市民アンケート調査）》

